



記事○ 第2回広報調査検討委員会を開催

○「第2回広報調査検討委員会」を開催しました。

平成28年5月23日(月)13時30分から、(一社)日本地下鉄協会の5階会議室において、「第2回広報調査検討委員会」を開催しました。



今回の広報調査検討委員会は、「地下鉄等の普及発展、利用促進、マナーの啓発」などについて、今年度は、会員である地下鉄事業者及び大手民鉄事業者の方々との情報交換を行い、昨年度の実績を踏まえつつ、各社の取組みの動向を踏まえ、「地下鉄等利用時のマナーポスターの在り方及び作成・配付」などについて協議することとしており、東京地下鉄株宗利広報課長、

福岡市交通局大園経営企画課長及び小田急電鉄株CSR広報部辻元課長代理等12事業者の広報担当関係の部課長など15名の方々の参加を得て実施しました。

まず、(一社)日本地下鉄協会の小野専務理事からの挨拶のあと、事務局から「平成27年度の広報活動の状況」「マナーポスターの配付実績」等を説明しました。

引き続き、出席した事業者から各社局の①本年度の取組み方針、「マナーポスター作成の作成とマナー事例」②平成27年度の実績、③他団体との連携事業などについて詳細な説明がなされた。特に、訪日外国人対策として用いる多言語化の取扱いについて、各社局の取組みと要員確保対策への対応などの意見交換がなされた。



また、当協会のマナーポスター作成等について、日本民営鉄道協会との協議等も説明し、事業者の皆様への理解と啓発促進について協力を要請し、会議を終了した。

当協会としては、今回の会議の内容を踏まえて、今後①「マナーポスター」の公募、作成・配付等に取り組むとともに、②「事業者間相互交流事業の在り方」についても引き続き検討していくこととしている。

夏季における執務室での軽装の励行について

5月1日から、(一社)日本地下鉄協会においては、地球温暖化防止及び節電に資するため、下記事項の取組を行っております。

皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

5月1日から9月30日まで執務室での軽装を励行中です

❖機関誌「SUBWAY」(第209号) 発刊

・巻頭随想・・・東葉高速鉄道株式会社 高梨 國雄

・特集・・・「まごころ」シリーズ～「マナーアップ作戦」を考える～

(一社)日本エレベーター協会、福岡市交通局、名古屋市交通局他

・「ヒューマンヒストリー」・・・大刀 豊 氏 編

・シリーズ「鉄道100年の歴史を超えて」(京浜急行電鉄株)

他

※当協会 HP でもご覧いただけます。

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jmetro.or.jp